



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月30日

上場会社名 株式会社 リョーサン

上場取引所 東

コード番号 8140 URL <https://www.ryosan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 稲葉 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経財本部長 (氏名) 湯浅 英生

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	243,971	26.1	11,671	76.2	9,962	54.5	6,868	47.0
2022年3月期第3四半期	193,481	22.1	6,623	127.2	6,446	68.7	4,674	48.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 8,531百万円 (61.4%) 2022年3月期第3四半期 5,286百万円 (62.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	293.17	
2022年3月期第3四半期	199.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	185,369	99,869	53.9	4,261.80
2022年3月期	190,548	94,724	49.7	4,043.20

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 99,869百万円 2022年3月期 94,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		50.00		70.00	120.00
2023年3月期		75.00			
2023年3月期(予想)				75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	10.0	13,000	46.8	10,000	23.7	7,000	30.6	298.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	25,000,000 株	2022年3月期	25,000,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,566,273 株	2022年3月期	1,571,817 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	23,429,257 株	2022年3月期3Q	23,428,409 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 全体の概況

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年12月31日)の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和したものの、長期化するロシア・ウクライナ情勢が資源やエネルギー価格の上昇を招き、中国におけるゼロコロナ政策がサプライチェーンの混乱に拍車をかけた他、米欧等の先進国を中心としたインフレ高進に伴う金融引き締めもあり、景気の減速感が強まりました。

わが国経済は個人消費を中心に持ち直しの動きが続いたものの、海外景気の下振れ、供給面での制約や急激な円安の進行等に注視が必要な状況で推移しました。

当社が属するエレクトロニクス業界は、産業機器向けの需要は堅調に推移した一方で、パソコン向けは落ち込みが見られる等の濃淡があった他、半導体や電子部品の供給制約に伴う生産活動への影響もあり、先行き不透明感が高まりました。

このようなマクロ環境下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、第11次中期経営計画の施策である先行投資商材の刈り取り等の効果や既存事業の伸長に加え、円安効果もあり、2,439億71百万円(前年同期比26.1%増)となりました。営業利益は増収や円安効果、販売管理費効率運用による抑制の結果、116億71百万円(前年同期比76.2%増)、経常利益は外貨建負債等の評価替えによる為替差損計上等があったものの、99億62百万円(前年同期比54.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は68億68百万円(前年同期比47.0%増)となりました。

② セグメントの業績概況

イ. デバイス事業

第11次中期経営計画の施策効果が発現した他、産業機器向け製品を中心に販売が伸長したこと等により、2,146億25百万円(前年同期比25.6%増)、営業利益は107億71百万円(前年同期比93.3%増)となりました。

ロ. ソリューション事業

情報通信向け大型案件に加え、産業機器向け製品の販売が伸長したこと等により、売上高は293億45百万円(前年同期比30.1%増)、営業利益は15億57百万円(前年同期比41.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて51億79百万円減少し、1,853億69百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ51億45百万円増加して998億69百万円となり、自己資本比率は53.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年10月25日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,066	17,078
受取手形及び売掛金	92,574	86,481
棚卸資産	52,647	53,360
未収入金	18,721	13,191
その他	1,094	1,872
貸倒引当金	△276	△674
流動資産合計	176,827	171,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,563	2,504
土地	5,178	5,179
リース資産(純額)	394	475
その他(純額)	201	187
有形固定資産合計	8,338	8,347
無形固定資産		
無形固定資産	985	1,010
投資その他の資産		
投資有価証券	3,001	3,308
繰延税金資産	295	392
その他	1,206	1,106
貸倒引当金	△106	△106
投資その他の資産合計	4,397	4,700
固定資産合計	13,720	14,058
資産合計	190,548	185,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	42,976	40,535
短期借入金	38,079	35,279
コマーシャル・ペーパー	4,999	—
リース債務	224	176
未払金	3,469	3,240
未払費用	1,930	876
未払法人税等	1,798	1,912
賞与引当金	—	712
その他	391	607
流動負債合計	93,869	83,341
固定負債		
リース債務	202	323
繰延税金負債	597	895
退職給付に係る負債	1,068	851
資産除去債務	23	24
その他	62	63
固定負債合計	1,953	2,158
負債合計	95,823	85,499
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	59,586	63,002
自己株式	△6,534	△6,468
株主資本合計	89,857	93,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,257	1,312
繰延ヘッジ損益	1	1
為替換算調整勘定	3,634	5,247
退職給付に係る調整累計額	△25	△31
その他の包括利益累計額合計	4,867	6,530
純資産合計	94,724	99,869
負債純資産合計	190,548	185,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	193,481	243,971
売上原価	175,609	219,650
売上総利益	17,871	24,320
販売費及び一般管理費	11,247	12,649
営業利益	6,623	11,671
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	68	73
持分法による投資利益	—	58
受取手数料	23	145
受取賃貸料	39	36
雑収入	77	170
営業外収益合計	232	509
営業外費用		
支払利息	121	749
為替差損	200	1,435
持分法による投資損失	71	—
雑損失	16	32
営業外費用合計	409	2,217
経常利益	6,446	9,962
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	57	—
ゴルフ会員権売却益	1	—
特別利益合計	59	0
特別損失		
減損損失	19	—
特別損失合計	19	—
税金等調整前四半期純利益	6,486	9,963
法人税等	1,812	3,094
四半期純利益	4,674	6,868
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,674	6,868

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	4,674	6,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△252	55
繰延ヘッジ損益	4	0
為替換算調整勘定	870	1,612
退職給付に係る調整額	△9	△5
その他の包括利益合計	612	1,662
四半期包括利益	5,286	8,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,286	8,531

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	170,933	22,547	193,481	—	193,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	170,933	22,547	193,481	—	193,481
セグメント利益	5,572	1,105	6,677	△54	6,623

(注) 1 セグメント利益の調整額△54百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	214,625	29,345	243,971	—	243,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	214,625	29,345	243,971	—	243,971
セグメント利益	10,771	1,557	12,329	△658	11,671

(注) 1 セグメント利益の調整額△658百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 所在地別セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	103,853	81,518	8,109	193,481	—	193,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,350	482	31	17,865	△17,865	—
計	121,204	82,000	8,141	211,346	△17,865	193,481
セグメント利益	2,671	3,440	198	6,311	312	6,623

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域
アジア……………香港・中国・タイ等
その他……………米国等

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	125,745	110,315	7,909	243,971	—	243,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,681	479	49	16,211	△16,211	—
計	141,427	110,795	7,959	260,182	△16,211	243,971
セグメント利益	6,251	4,610	369	11,231	439	11,671

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域
アジア……………香港・中国・タイ等
その他……………米国等

III 地域ごとの売上高に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	99,445	51,394	34,016	8,624	193,481
連結売上高に占める割合(%)	51.4	26.6	17.6	4.5	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	124,128	65,789	45,807	8,245	243,971
連結売上高に占める割合(%)	50.9	27.0	18.8	3.4	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。